



# 滝川市都市交通マスタープラン



平成23年3月 滝川市

はじめに

## 地域の未来をつなぐ 新たな交通体系づくりのために

滝川市は、中心市街地から近隣市町へ放射状に繋がる主要国道をもとに、本市の健全な発展と市民生活を支えるための道路整備を国、道とともに進めてきました。しかし、現在わが国は人口減少や少子高齢化が進行しており、本市においてもこれらの社会情勢や財政状況等を見据えた対応が求められています。

本市では、都市の構造を拡大から集積に方向転換し、人口が減少する中でも便利で豊かに暮らせる持続可能なまちへと発展させるために、新たな都市づくりの方針である「滝川市都市計画マスタープラン」を策定したことから、都市づくりの基盤となる道路についても、現在の道路網を最大限に活用し、地域のコミュニティをつなぐ新たな交通体系をつくることが重要であると考え、これからの道路網整備の基本方針である「滝川市都市交通マスタープラン」を策定しました。

このプランでは本市が今後目指していく交通体系のテーマを、「中空知の交通拠点としての役割強化」、「コンパクトな都市の骨格づくり」、「円滑な移動と環境にやさしい交通体系」とし、特に本市の特徴である4つの国道（放射軸）と4つの幹線道路（環状軸）を、新たな都市づくりを支える交通の骨格と位置づけました。

また、都市計画マスタープランで示した3つのコンパクトタウン（滝川市街地・江部乙市街地・東滝川市街地）内外の円滑な移動、コンパクトタウン内の地域コミュニティ間をつなぐ都市内交通環境整備、さらには歩行者・自転車も安心して移動できる人にやさしい道路体系と環境負荷低減を新たな本市の道路網整備の基本方針に据えて、現在の都市計画道路を全面的に見直し、各道路が担う役割と整備の方向性について様々な角度から検証・整理し、整備計画を定めました。

本プランの策定にあたっては、行政、関係機関、利用者等が一同に協議する場を設け、道路を利用する立場に立ったご意見等もいただきながら、素案の策定をいただきました。多くの関係機関や市民の皆様からいただいた貴重なご意見等を基に、今後も市民の皆様や本市を訪れるすべての方が利用しやすい将来の交通体系づくりに取り組んでまいりますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

平成23年 3月

滝川市長 田村 弘

# 目 次

はじめに

## I 滝川市都市交通マスタープラン

- 1 策定の背景と必要性 …… 1
- 2 計画の位置付け …… 1
- 3 計画の期間 …… 2
- 4 対象区域 …… 3
- 5 前回交通マスタープランの検証 …… 3

## II 滝川市の将来道路網計画

- 1 滝川市の交通体系の基本方針 …… 6
- 2 道路体系の設定 ……11
- 3 道路体系構築への検証 ……13

## III 都市計画道路の見直し

- 1 見直しの経緯、目的 ……14
- 2 都市計画道路の現状と課題 ……15
- 3 滝川都市計画道路の見直し方針 ……17
- 4 見直しの進め方 ……20
- 5 見直し検討路線の方向性 ……34
- 6 今後の進め方 ……45

## IV 整備計画 ……46

参考 滝川都市計画道路見直し検討協議会 ……47